

---

## 「加工食品流通のリードタイム延長問題」経過報告

物流問題研究会 納品リードタイム延長問題WG

### 目次

---

1. 製・配・販連携協議会での取り組みについて
2. 日食協での取り組み・活動について
3. 発注締め時間後倒しの実証実験について
4. 今後の活動について

## 1. 製・配・販連携協議会での取り組みについて

### (1) 基本的な考え方

#### ① 持続可能な物流の構築

- ・リードタイム延長を持続可能な物流の構築に向けた取組と位置づけ

#### ② リードタイム延長の「効果」と「課題」の理解

○効果：発荷主と委託先物流事業者における改善効果をもたらす。

**夜間作業の軽減**：夜間の集荷・仕分け作業を、翌日昼間に行うことができる

**集車の効率化**：納品数確定後に、翌々日分の配送車両を過不足なく準備できる

**配車の効率化**：納品数確定後に、効率的な配送ルートを組み立てることができる

**積載率の向上**：物量確定の早期化により、積載率向上・使用車両低減ができる

○課題：着荷主における課題は以下の通り。

**欠品リスクの増加**

**安全在庫の増加、それに伴う保管スペース、在庫ロスコストの増加**

**需要予測・発注の精度向上**

### (2) 製配販連携協議会・加工食品小WGでの取り組み

#### 1. 取組の方向性の「③発注締め時間の調整（製・配・販）」具体的に検討

リードタイム延長と合わせ取り組むべき方向性としてまとめた、「③発注締め時間の調整（製・配・販）」について検討を行う。

具体的には、以下発注締め時間の調整を行うための課題、すでに調整を行っている企業はどのように実現したのか等について議論を行う。

小売業－卸売業間の発注締め時間：午前締め → 前日夜締め

◎卸売業－メーカー間の発注締め時間：午前締め → 午後締め

※今回の実証実験による仮説検証により実現を目指す目標

#### 2. 物流波動に影響を与えるものの整理と解決のための取組の方向性のとりまとめ

持続可能な物流を維持するために、物流波動に影響を与えるものの整理を行い、それぞれについてどのような取組を行うことで対応可能か、検討を行い、取組の方向性を取りまとめる。

## (2) 製配販連携協議会・加工食品小WGでの取り組み

### 1. 取組の方向性の「③発注締め時間の調整（製・配・販）」具体的に検討

リードタイム延長と合わせ取り組むべき方向性としてまとめた、「③発注締め時間の調整（製・配・販）」について検討を行う。

具体的には、以下発注締め時間の調整を行うための課題、すでに調整を行っている企業はどのように実現したのか等について議論を行う。

小売業－卸売業間の発注締め時間：午前締め → 前日夜締め

◎ 卸売業－メーカー間の発注締め時間：午前締め → 午後締め

※今回の実証実験による仮説検証により実現を目指す目標

### 2. 物流波動に影響を与えるものの整理と解決のための取組の方向性のとりまとめ

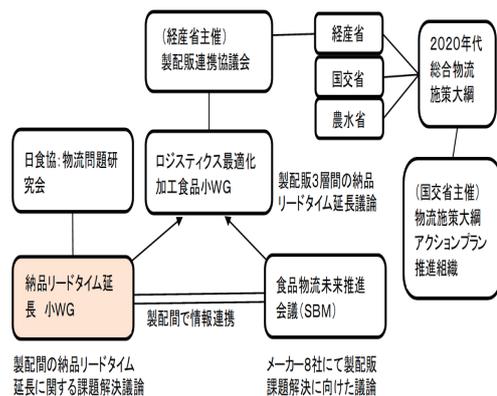
持続可能な物流を維持するために、物流波動に影響を与えるものの整理を行い、それぞれについてどのような取組を行うことで対応可能か、検討を行い、取組の方向性を取りまとめる。

## 2. 日食協での取り組み・活動について

「持続可能な加工食品物流の構築」を目指す事を大方針として、日食協の「物流問題研究会」の傘下に「リードタイム延長の課題」を検討する小ワーキンググループを組成して活動を継続。製配間による相互理解・課題共有を図ることを目的として活動を継続

### ◎ 参加企業

- メーカー：SBM8社（味の素、キューピー、ハウス食品、キッコーマン食品、日清フーズ、日清オイリオ、カゴメ、ミツカン）
- 卸：三菱食品、伊藤忠食品、日本アケス、加藤産業、三井食品、国分G



### 3. 発注締め時間後倒しの実証実験について

---

#### ○味の素（株）

- (1) テスト形式：卸の発注×時間を変更せず、物流事業者データ送信×時間のみを変更し、物流事業者の後工程の作業負荷を検証する。
- (2) 対象期間：6月8日（火）～7月6日（火）受注まで（メーカー共通）
- (3) 対象エリア：東北（仙台B Cエリア:既にD2のリードタイムで運用）

#### ○キューピー（株）

- (1) テスト形式：卸からの発注×時間を実際に変更する運用。その上で、物流事業者の後工程の作業負荷を検証。且つ、リードタイムの変化による卸側の数値変化（在庫、欠品、イレギュラー等）を検証する。
- (2) 対象期間：
  - ① 6月1日（火）～6月14日（月） D1：11時受注締
  - ② 6月15日（火）～6月28日（月） D2：13時受注締
  - ③ 6月29日（火）～7月12日（月） D2：11時受注締
- (3) 対象エリア：キューピー五霞工場管轄エリア  
（東京、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、新潟）

### 4. 今後の活動について

---

#### 1、メーカーとの活動

- (1) SBM 8社との活動
  - 味の素、キューピー 2社との物流をテーマとする取り組みの継続
  - 2社以外のメーカーとの実証実験の検討
- (2) 他カテゴリーメーカーとの活動
  - 既にD2運用となっているメーカーへの取り組みの提案  
（ラーメン、飲料等 既にD2運用が継続しているメーカー  
新たな課題としてD2要望の強いビールメーカー などの取り組み）

#### 2、小売業へのアプローチ

- (1) 定番受注（発注）締め時間の前倒しの検討依頼
- (2) 特売運用の変更の検討依頼  
リードタイム確保、確定数量の受注
- (3) 納品許容期限延長 カテゴリーを問わず、1/3⇒1/2への緩和

#### 3、製配販連携協議会との連携

メーカー⇔卸⇔小売業 での更なる連携強化に向けた活動の継続